

★：新規 ◎：一部変更 ○：継続

1 特定健康診査等の実施、高齢者医療制度の運営等に関する保険者その他の関係者間の連絡調整

○ 特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた要望

特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた協議を行い、厚生労働省に対し要望書の提出を行う。

○ 集合契約に関する調整 ※ P 2 の該当箇所： 1 (2)

区市町村国保保険者の特定健診等実施の契約状況を把握し、それをベースとした集合契約が円滑に行われるよう検討・協議し、関係機関との調整を行う。

2 保険者に対する必要な助言又は援助

○ 促進月間の設定と広報 ※ P 2 の該当箇所： 1 (4)

保険者が協働して被保険者等に対する集中した啓発を行うため、都保険者協議会として促進月間【禁煙週間（5月下旬～）、健康増進普及月間（9月）、乳がん月間（10月）、糖尿病予防月間（11月）及び後発医薬品使用促進月間（2月）】を設定し、あわせて促進月間に関する啓発資材（国、都が作成したポスター・リーフレットを活用）をホームページに掲載する。

○ イベント等への協力及び参加者への普及啓発

都及び東振協が実施するイベント等（大腸がんウォーク等）へ協力し、都保険者協議会のオリジナル啓発グッズを参加者へ配布

○ 保険者の取組事例の構造化 ※ P 2 の該当箇所： 1 (2)、(3)

特定健診、特定保健指導、生活習慣病重症化予防等の分野における保険者の取組を構造化し、健康課題を解決するための方法・体制の工夫等を横展開

◎ 特定保健指導等プログラム研修会の実施 ※ P 2 の該当箇所： 1 (2)

特定保健指導などの保健事業等について、担当者の資質を向上するための研修会を、総論編（1コマ）と各論編（2コマ）に再編して実施

★ 抗菌薬の適正化に向けた普及啓発 ※ P 2 の該当箇所： 2 (3)

効果が乏しいと指摘されている急性気道感染症や急性下痢症に対する抗菌薬処方について、啓発資材を作成し、各保険者が活用できるようH P 掲載する

3 医療に要する費用等に関する情報についての調査及び分析

○ データ分析に関する研修会の実施

効果的な保健事業を実施するために必要なデータ分析に関する知識の習得に資する研修会を実施

◎ 都内医療保険者のデータヘルス計画に基づく取組状況調査 ※ P 2 の該当箇所： 1 (1) ～ (4)、2 (1) ～ (3)

加入者に係る健康づくりや医療費適正化の取組の推進にあたり、第三期データヘルス計画初年度の都内医療保険者の取組状況を調査

★ 都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析 ※ P 2 の該当箇所： 1 (1)、2 (1) ～ (3)

N D B データ等を活用し、都医療費適正化計画で把握している医療費や特定健診データ等を経年比較する

【参考】第四期東京都医療費適正化計画（素案）における保険者協議会に関する内容

第四期東京都医療費適正化計画（素案） 第4部「医療費適正化に向けた取組の推進」

1 生活習慣病の予防と健康の保持増進に向けた取組

（1）データヘルス計画の推進

保険者協議会において、都内保険者のデータヘルス計画推進に資する健康・医療情報や取組の好事例等の情報共有を行う

（2）特定健康診査及び特定保健指導の推進

保険者協議会においては、保険者等の担当者を対象とした研修等を通じ、特定保健指導等を効果的に実施できる人材の育成や、事業の円滑な実施のための調整等を引き続き行う

（3）生活習慣病の発症・重症化予防の推進

保険者協議会等を通じた好事例の情報提供により、取組を推進する

（4）健康の保持増進に向けた一体的な支援

- ・保険者協議会においては、保険者が活用できる啓発資材等の情報提供を行う
- ・保険者協議会においては、保険者における取組の参考となるよう、保険者の取組の好事例を共有する

2 医療の効率的な提供の推進に向けた取組

（1）後発医薬品及びバイオ後続品の使用促進

保険者協議会を通じて、保険者の取組状況や課題を把握し、好事例の情報提供等を行う

（2）医薬品の適正使用の推進

保険者協議会と連携し、保険者の取組状況や課題を把握し、好事例の情報提供等を行う

（3）有効性・必要性を踏まえた医療資源の効率的な活用

保険者協議会において、抗菌薬の適正服薬やリフィル処方箋の活用について、被保険者に向けた普及啓発を検討するとともに、保険者及び医療関係者と白内障手術の外来での実施状況や外来化学療法の実施状況について情報共有する